

■ 平成23年度野洲支部総会の報告

2011.4.26

平成23年度親鴨会野洲支部総会の報告平成23年度の親鴨会野洲支部総会は、例年よりは開催日が少し遅い4月16日に、草津市立まちづくりセンターで開催されました。満開を少し過ぎていましたが、近くの旧草津川堤防の桜並木から風に運ばれて舞う花



びらを目にしながら24名の会員が総会に集まりました。須山さんの司会で総会が始められ、議長には福原さんが選ばれ、例年通り式次第に従い昨年度の実績と今年度の計画が説明され、全会一致で承認されました。

柴原支部長の開会の挨拶では、この時まだ被害の全貌も把握出来ておらず福島原発の事故も収束していない東北大震災の犠牲者への追悼と被災者へのお見舞いがなされました後、今年が親鴨会の本部設立の25周年に当たるのに因んで「親鴨会の現状と今後の方向」という題目でお話がありました。本部と各支部の設立時期や会員数、「親鴨だより」のホームページへの移行開始や郵送紙面の有料化、広告掲載、そして新規会員募集のキャンペーン等の現状説明があり、今後としては北海道支部の設立の動きやそれに伴う記念企画の北海道ツアー等有益なお話がありました。

役員の改選につきましては、前年度の役員がそのまま継続ということで承認されました。

総会後の懇親会は、今回初めてクサツエストピアホテル3階のパーティー式場で洋風バイキングのご馳走に飲み放題ということで話が盛り上がり、参加者の近況報告では趣味のハーモニカの実演、写真やピアノの話、退職後学習し始めた相対性理論の話や支部HPで会員に情報を流している「健康セミナー」の話など、又実家が震災地に近かった会員もいて厳しい状況報告もありましたが、各々有益な情報交換をすることが出来ました。野洲支部では昨年度7人の新会員を迎え、又3名の方がお亡くなりになり(「親鴨だより」に掲載分のみ)、現在会員数197名となっています。

今年度の行事は5月13日の「第1回ゴルフを楽しむ会」でスタートし、その後もたくさんの楽しい行事が計画されています。いままで行事に参加されていない方は一度様子を見に参加してみてください。

い。きっと楽しめると思います。

(井上良一)

総会参加者: 24名(敬称略)

井上良一、岡崎伸夫、小川和彦、小熊俊夫、小倉康紘、川上裕佑、菊地勝正、木原秀之、
熊迫弘、後藤保浩、坂間誠司、坂本正義、柴原喬、鈴木善行、須山岱央、園田公子、高木多三
郎、寺本正文、野口篤、林嘉彦、樋口勇、平野正、廣瀬幸一、福原一巳、

平成23年度野洲支部役員(敬称略)

顧問	小熊俊夫
支部長	柴原喬
副支部長	川上裕佑 / 高木多三郎
会計	井上良一
監査	広瀬幸一
幹事	須山岱央、梅本和夫、林嘉彦、福原一巳 小倉康紘、菊地勝正